

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力部 産業振興室 まちなかにぎわい課

1. 基本情報

110206

施設名	伊丹市立観光物産ギャラリー		
施設の設置目的	観光物産事業の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： にぎわいと活力にあふれるまち 施策： 個性とにぎわいあるまちづくり 実施施策： 伊丹都市ブランド戦略の推進		
指定管理者の名称	伊丹まち未来 株式会社 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和6年4月1日～令和11年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来場者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間来客者数	
	今年度の目標値	42,700	今年度の実績値 43,635

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	来館者数(人)		31,367	17,592	38,972	42,542	43,088

3. 経費情報

区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	17,167	17,935	17,938	17,680	
	①合計	17,167	17,935	17,938	17,680	
支出	維持管理	光熱水費	2,351	2,662	2,592	2,535
		清掃等委託料	2,131	2,257	2,329	2,239
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	960	867	582	803
	運営	人件費	10,478	10,381	10,230	10,363
		事業等経費	951	932	938	940
		その他	50	60	60	57
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	16,921	17,159	16,731	16,937		
純収支(①-②)		246	776	1,207	743	

		R2	R3	R4	R5	R6	R7
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935	17,938
	(内、指定管理委託料)	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935	17,938
	実質経費(歳出-歳入)	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935	17,938

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	定期点検指摘事項、その他の支障に対し、市と調整しながら適切に対応している。	B	計画的に保守点検の実施がされており、日常的な維持管理に関しても適切である。修繕についても、情報連携が図られ、適切に進めている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	販売員全員が同じレベルのスキルを維持できるようミーティング等を行っている。	B	適正なローテーション管理で、有資格者も配置されている。AED研修などにも自主的に取組、職員の研鑽に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防災・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防訓練を10月に実施し、引き続き習熟に努める。	B	避難訓練、消火訓練を実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者のご意見を店舗、事務双方が共有し、それを検討し運営に反映させている。	B	日頃から利用者目線での取組に努められており、展示内容の定期的な入れ替えを行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	市とも協議しながら適切な運営に努めている。	B	市と連携しながら、事業が適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報等はセキュリティ強化されたサーバーにて管理している。ホームページの更新は即応を心掛けている。	B	ホームページやSNS等を活用し、積極的な情報発信に努められている。情報の保管状況も適正である。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収益増を目指し運営している。本社、税理士と連携し経理、事務等の処理にあたっている。	B	予算執行及び帳簿管理は適正である。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価
来館者数は昨年より増加し、令和7年度の年間目標を達成した。物産展示を定期的に入れ替えるなど、利用者目線での物産選定を取り組まれており、来館者に対して伊丹市の魅力を積極的に発信している。また、HP・SNSを積極的に活用して、来館者以外にも市の魅力を発信し、施設の設置目的の達成に努めている。	B

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】

令和8年3月17日

～ 令和8年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	<ul style="list-style-type: none"> 来場：市内65.5%、市外(県内)29.1%、市外(県外)5.5% 清掃：とても良い・良い56.4%、普通43.6%、悪い・とても悪い10% 接客態度：とても良い・良い58.2%、普通41.8%、悪い・とても悪い10% 年齢：59歳以下72.7%、60歳以上27.3% 	7割弱が、市内のお客様となっている。駅に所在する店舗として他所へ行く際にお立ち寄りになることが多いと感じる。他所から伊丹に来られたかたにも立ち寄りやすいような情報を発信し、商品展開等魅力ある店舗づくりに努める。接客等について、とても良い・良いと言っただけのよう心掛けた運営を継続していく。
回答者数	55	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置